

臨濟宗大本山
建仁寺塔頭
両足院

RYOSOKU

RYOSOKUは、日常生活の質を
高めたいとお考えの方のために、
禅宗の僧侶が悟りをひらくまでの
修行の一部である「衣食住」を、
暮らしの参考としていただくために
考案したプログラムです。
現代社会を担う成人にとっての
智慧と慈悲の心を磨く場、
次世代を担うこどもにとっての
知性と感性を磨く学びの場と
なることを目標としています。

臨濟宗大本山建仁寺塔頭 両足院

〒605-0811 京都府京都市東山区大和大路通四条下る4丁目小松町591

e-mail: ryosokut@gmail.com

両足院ホームページ

<https://ryosokuin.com>

共催: TOMORROW

RYOSOKU

2018年度 開催プログラムのご案内

両足塾

「これからの境内 — 建築, 美術, 工芸, 食の視点から その① 浴室」

8月18日(土) 14:00-16:00 (受付 13:00-13:40)

寺の境内に設けられる建物は七堂伽藍と呼ばれ, 禅宗では, 仏殿・法堂・僧堂・庫裡・山門・東司・浴室が含まれます。今回は「浴室」に着目し, その役割と現代社会における効果の可能性について糸井重里氏(コピーライター)をゲストにお迎えし, 三浦史朗氏(構匠)と伊藤東凌(両足院副住職)がお話します。

定員:80人 参加費:1,500円(一般・学生)

「禅寺食堂:飯と汁」

10月20日(土)・21日(日) 11:00-16:00

禅寺では, 修行中の僧侶は一汁一菜, 精進料理を食事とします。また, 食事中的行儀作法も修行の一環とみなされます。

この「食」を通じた修行を, 味わい, 体験していただける食堂を, 予約制にてお開きいたします。

予価:3,000円(会員・非会員) 会員特典:10時半より行儀作法(歩行, 所作)を45分間ご修行いただきます。

※本プログラムのみ, 非会員の方もご参加いただくことが出来ます。

大人の宿坊「浴室, 座禅, 食」

12月(予定) 禅僧の暮らしを約6時間, 両足院にて体験していただく特別プログラムです。

「禅寺食堂:饅頭」

3月23日(土)・24日(日) 11:00-16:00(予定)

両足院を創建した龍山徳見禅師を慕い, 中国より渡海した林浄因は, 日本に「饅頭」を初めて伝えた人物とされています。以来, 7代に渡り, 両足院は林浄因の子孫が住職を務めました。禅寺では, 料理番を務める僧侶を「典座」と呼び, 徳を積んだ修行僧のみが務められる役職とされています。このように, 古くから禅の修行と「食」は密接な関係がありました。今回は, 現代の解釈における饅頭を限定数にて提供します。また, 3月23日に朝8時より彼岸の読経を公開予定です。

RYOSOKU

会員

入会費:一般5,000円, 学生2,000円

年度会費:一般5,000円, 学生2,000円

RYOSOKUでは, 禅を通して日常生活の質を豊かにするための建築, 美術, 工芸, 食に関わる様々な取り組みの展開を予定しております。

◎プログラムへのご参加は, RYOSOKU会員限定・予約制とさせていただきます。

会員申込書にご記入の上, メール(e-mail)または,

両足院受付(月曜日から金曜日10:00から16:00)にお持ちください。

◎確認のご連絡をさせていただき, ご予約完了となります。

RYOSOKU

入会申込書

お申込み日 年 月 日

お名前	
ご住所 〒	
電話番号	
メールアドレス	
生年月日 年 月 日	ご職業／学校名・学年
ご参加希望プログラム	
<input type="checkbox"/> 両足塾「これからの境内 — 建築, 美術, 工芸, 食の視点から その① 浴室」 8月18日(土) 14:00-16:00 (受付 13:00-13:40)	
<input type="checkbox"/> 「禅寺食堂:飯と汁」 10月20日(土)・21日(日) 11:00-16:00	
<input type="checkbox"/> 大人の宿坊「浴室, 座禅, 食」 12月(予定)	
<input type="checkbox"/> 「禅寺食堂:饅頭」 3月23日(土)・24日(日) 11:00-16:00(予定)	

入会金と参加費は、プログラムご参加日1週間前までにお振込または両足院受付(月曜日から金曜日10:00から16:00)にお支払いください。メールにてご予約完了のご連絡を申し上げます。

受付完了日(事務局記入欄) 年 月 日